

令和5年度見本市出展業務公募型プロポーザル質疑回答

Q1：令和4年度実施の（ジャパン・インターナショナル・シーフードショーおよびシーフードショー大阪）それぞれの出展者数、ブースの小間数、リーフレットの仕様（サイズ、ページ数）、手提げ袋の仕様（サイズ）などを教えて欲しい。

A1：上記のご質問への回答内容は以下の通りです。

○ジャパン・インターナショナル・シーフードショー

- ・出展者数：14社
- ・小間数：12小間（約2m×2m/小間）
- ・リーフレットの仕様：A3サイズ両面カラーの二つ折り（4ページ）
- ・手提げ袋の仕様：不織布マチ付トートバッグ（サイズ：W470×H340×D115mm）

○シーフードショー大阪

- ・出展者数：14社
- ・小間数：12小間（約2m×2m/小間）
- ・リーフレットの仕様：A3サイズ両面カラーの二つ折り（4ページ）
- ・手提げ袋の仕様：不織布マチ付トートバッグ（サイズ：W470×H340×D115mm）

Q2：見積限度額は、出展者負担金（ジャパン・インターナショナル・シーフードショー75,000円、シーフードショー大阪65,000）を含む金額でしょうか。もしくは出展者負担金を加えた金額で提案するのでしょうか。（いずれも16社参加前提で）

A2：募集要領の「第2 見積限度額」に記載されている金額は、出展社負担金を含む金額です。

Q3：令和4年度は（ジャパン・インターナショナル・シーフードショーおよびシーフードショー大阪）それぞれの小間代に含まれるシステムパネルを使用されたのでしょうか。

A3：小間代のオプションとして含まれているシステム壁（パネル）は各小間の背面及びストックルームの仕切りとして使用しました。

Q4：令和4年度は（ジャパン・インターナショナル・シーフードショーおよびシーフードショー大阪に）それぞれ何社参加で何小間のスペースで実施されましたか。

A4：A1の回答内容のとおりです。

Q5：冷蔵庫や冷蔵ケースは（ジャパン・インターナショナル・シーフードショーおよびシーフードショー大阪）それぞれ何台設置されたのでしょうか（出展社及びストック分）

A5：ジャパン・インターナショナル・シーフードショーでは、参加事業者のうち1社が冷蔵ショーケース1台、他の1社が冷凍ショーケース1台の計2台、シーフードショー大

阪では、参加事業者のうち、1社が冷凍ショーケースを1台設置しました。ストック用の共有冷蔵・冷凍庫を使用している参加事業者もいました。

なお、冷蔵・冷凍ショーケース及び共有冷蔵・冷凍庫の使用については、シーフードショー参加者専用サイトから参加事業者が個別に申込み(実費負担)することとなります。

Q6 : (ジャパン・インターナショナル・シーフードショーおよびシーフードショー大阪) それぞれ委託費のなかから手配したレンタル備品のリストを教えてください。それ(前記)以外は出展者の自己負担の認識でよろしいでしょうか。

A6 : 委託費の中からレンタルされた備品として当方が把握している内容は、1小間あたりの出展料金にてシーフードショー主催者側からレンタルされる以下の備品です。

- ・システム壁 : 左右どちらか側面、背面
- ・社名板 : 1枚
- ・テーブル : 1台 (W1.8×D0.6m)
- ・パイプ椅子 : 1脚
- ・試食用共有キッチン : 1スペース

上記以外のブース装飾や内容、必要設備などにつきましては、企画提案を頂きたく存じます。

なお、A5にもあります通り、共有の冷蔵・冷凍庫及び冷蔵・冷凍ケースのレンタルにつきましては、出展者の自己負担となります。

Q7 : 共同で使用するストックルーム分のスペースは今回の16小間の中で設置するのでしょうか。受託者が追加費用を負担してスペースを作る必要がありますか。また去年はそれぞれの仕様書の小間数にプラスしてストック分のスペースも確保されたのでしょうか。

A7 : ストックルームは16小間のスペースの中で設置することも可能ですし、別途受託者が追加費用を負担してスペースを作ることも可能です。より効果的と考えられる提案をお願いします。

令和4年度は仕様書の小間数内において、ストックルームを設置いたしました。

Q8 : 当初予定のコマ数から減った場合、減額になるのでしょうか。

A8 : 受託者から主催者側への小間代の支払いの有無や小間の減少数などを踏まえ、仕様書第8その他の留意事項5及び6により、当県と受託者で協議のうえ決定することとなります。